

# 中間報告書

平成26年4月1日▶平成26年9月30日

# 36th



## 株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第36期第2四半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成26年12月

代表取締役会長 東 吉太郎

代表取締役社長 東 紘一郎

## 経営の基本方針

### 会社の経営の基本方針

当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は、製造業としての原点であるものづくりを追求し、「品質第一」、「顧客志向」、「イノベーション」、「持続的経営」を基本として、新商品開発、新市場の開拓を探求し創造します。また、お客さま、株主、社員重視の経営を行い、事業規模拡大と収益力向上を目指します。

平成26年6月27日開催の定時株主総会において取締役を1名増員し6名体制といたしました。変化が激しい今日の経済環境のなか、迅速かつ柔軟な経営判断ができる体制を整え、更なる企業価値の向上を目指してまいります。



## 経営成績（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策や金融政策などを背景に景気下振れリスクを支える効果があったものの、円安進行による原材料価格の上昇や消費税増税前の駆け込み需要の反動減等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは積極的な販売活動を展開するとともに、生産性の効率化、材料コストの削減及び低採算商品の見直しに努め、売上成長を模索しながら利益重視の経営に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は57億73百万円（前年同期比6億33百万円増）、営業利益は3億60百万円（前年同期比1億10百万円増）、経常利益は4億円（前年同期比1億22百万円増）、四半期純利益は特別利益・損失の発生がなかったことや法人税等が増加したことから2億20百万円（前年同期比46百万円減）となりました。

## 水産事業（39億14百万円）

### 【事業の概況】

水産事業は、国内シェアNo1のエビ飼料類をはじめ、ハマチ・マダイなど魚用配合飼料の製造・販売及び配合飼料の研究・開発を行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、マダイ飼料類は昨年の値上げ前駆け込み需要の反動減から前期を大幅に下回りました。ハマチ飼料類は生産物相場が前年度と比べ高値取引であったことなどを背景に受託生産販売を中心に好調に推移いたしました。

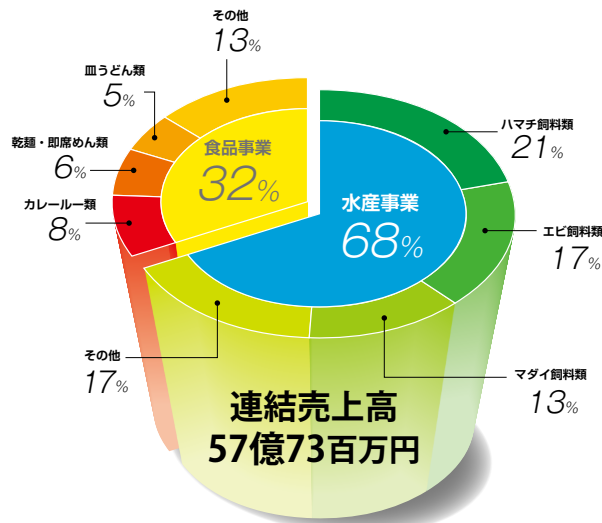
また、子会社のマリンテック株式会社の水産初期飼料の販売が好調に推移したことなどから売上高は39億14百万円（前年同期比2億26百万円増）となりました。

## 食品事業（18億59百万円）

### 【事業の概況】

食品事業は、即席めん、皿うどん、乾麺（そうめん・うどん・そば）、その他飲食料品（めんつゆ、カップ商品）を製造・販売しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、乾麺類及び皿うどん類は低調でありましたが、即席めん類は好調に推移いたしました。また、昨年子会社いたしました株式会社向井珍味堂の香辛調味料等の販売が連結売上高に加わったことなどから売上高は18億59百万円（前年同期比4億7百万円増）となりました。

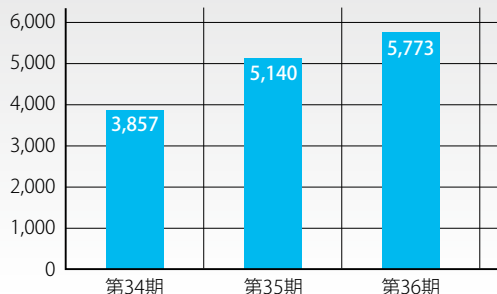


第36期第2四半期

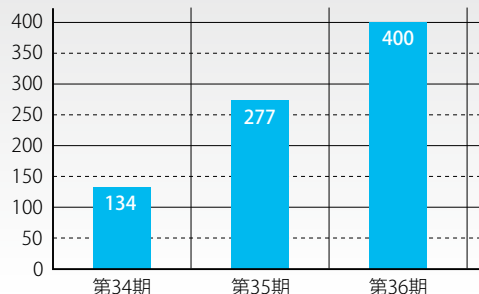
## 業績ハイライト

### 連結（第2四半期累計期間）

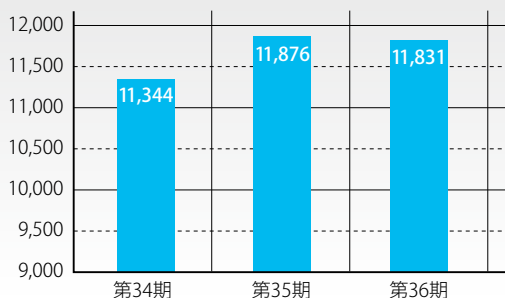
売上高の推移 (単位: 百万円)



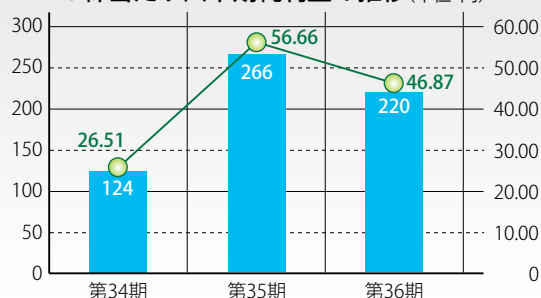
経常利益の推移 (単位: 百万円)



総資産の推移 (単位: 百万円)

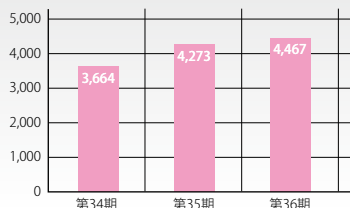


四半期純利益の推移 (単位: 百万円)  
1株当たり四半期純利益の推移 (単位: 円)

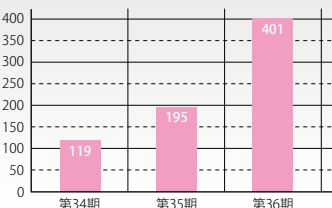


### 個別（第2四半期累計期間）

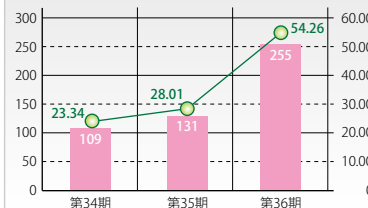
売上高の推移 (単位: 百万円)



経常利益の推移 (単位: 百万円)



四半期純利益の推移 (単位: 百万円)  
1株当たり四半期純利益の推移 (単位: 円)



## 連結財務諸表

## 第2四半期要約連結貸借対照表

科 目	前連結 会計年度 平成26年3月31日	当第2四半期 連結会計期間 平成26年9月30日
(資産の部)		
流動資産	5,541,265	6,388,885
固定資産	5,525,857	5,442,713
有形固定資産	4,031,066	4,001,657
無形固定資産	439,091	416,803
投資その他の資産	1,055,699	1,024,253
資産合計	11,067,122	11,831,599
(負債の部)		
流動負債	2,937,218	3,853,538
固定負債	2,795,943	2,466,905
負債合計	5,733,162	6,320,444
(純資産の部)		
株主資本	5,234,815	5,417,708
その他の包括利益累計額	99,144	93,447
純資産合計	5,333,960	5,511,155
負債純資産合計	11,067,122	11,831,599

## 第2四半期要約連結損益計算書

科 目	前第2四半期 連結累計期間 平成25年4月1日～ 平成25年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
売上高	5,140,472	5,773,771
売上原価	4,051,495	4,543,139
売上総利益	1,088,976	1,230,632
販売費及び一般管理費	838,852	870,332
営業利益	250,124	360,300
経常利益	277,236	400,002
税金等調整前四半期純利益	370,002	400,002
法人税等合計	103,418	179,468
少数株主損益調整前四半期純利益	266,584	220,533
四半期純利益	266,584	220,533

## 第2四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第2四半期 連結累計期間 平成25年4月1日～ 平成25年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	438,870	222,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,808	△103,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	433,065	△104,033
現金及び現金同等物の増減額	406,907	45,289
現金及び現金同等物の期首残高	1,293,809	1,696,220
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,700,716	1,741,509

1  
2  
3  
4  
5  
6

## おすすめラインナップ



### ヒガシフーズ 即席とんこつラーメン

コクが自慢の豚骨白湯スープとちぢれ麺が絶妙のバランスで絡みます。アルミ蒸着フィルムで美味しさを閉じ込めています。

### カップ皿うどん

中華白湯風の粉末スープを溶かし、揚げめんを後のせすることでパリパリの食感を楽しめます。小腹を満たすにはピッタリの商品です。



### 体にやさしい五穀スープ

お湯を注ぐだけであっさりとした和風塩味のスープをお楽しみいただけます。物足りないときはご飯をいれると「雑炊風」になります。

### 早煮えうどん

通常のうどんと比べて茹で時間が短いので忙しい時でもパッと作れます。  
300g・600g・1kgをご用意しています。



### 株式会社ヒガシマル



他にも様々なジャンルの商品を取り揃えております。ぜひホームページをご確認ください！  
<http://www.k-higashimaru.co.jp/foods>

ヒガシフーズ



## 会社概要・株主優待

## 会社の概要

会社名 株式会社ヒガシマル  
HIGASHIMARU CO.,LTD.  
URL <http://www.k-higashimaru.co.jp>  
設立 1979年10月2日  
本社所在地 〒899-2594  
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20  
TEL 099-273-3859（代表）  
資本金 6億390万円  
従業員数 178名（平成26年9月30日現在）  
事業内容 クルマエビ配合飼料・魚類配合飼料  
即席めん・乾麺・めんつゆ等の製造・販売

工場・研究所 本社工場  
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20  
鹿児島工場  
鹿児島市谷山港2-1-11  
串木野工場・串木野臨海研究所  
鹿児島県いちき串木野市西薩町15-2  
営業所 東京営業所  
東京都大田区大森北2-4-18 3F  
四国営業所  
愛媛県宇和島市新町1-1-25 1F  
福岡営業所  
福岡県大野城市仲畑2-8-12-104  
沖縄営業所  
沖縄県糸満市字賀数444-3

## 役員

代表取締役会長	東	吉	太	郎
代表取締役社長	東	紘	一	郎
専務取締役	東			実
取締役	水	間		洋
取締役	徳	満	慎	一
取締役	東			理一 郎
常勤監査役	児	玉		明
監査役	湯	浦		一 徳
監査役	福	留		俊 一

## 株主優待のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。

◆所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回（6月・12月）送付させていただいております。



平成26年12月実施優待品  
(割当基準日：平成26年9月30日)



平成26年6月実施優待品  
(割当基準日：平成26年3月31日)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 (中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日)
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合 (証券会社に口座をお持ちでない場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社となります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
お問合せ先		0120-288-324 (フリーダイヤル) <a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/</a>
お取次店		みずほ信託銀行、みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。

公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。